

腎孟・尿管・膀胱癌取扱い規約の利益相反状態の開示

名前(所属、職名)	①顧問	②株保有・利益	③特許使用料	④講演料	⑤原稿料	⑥研究費	⑦寄附金	⑧寄附講座	⑨その他
西山 博之 筑波大学医学医療系 腎泌尿器外科学 分野 教授				アステラス製薬 アストラゼネカ MSD オリンパス 中外製薬		アステラス製薬 小野薬品工業 中外製薬	アステラス製薬 小野薬品工業 武田薬品工業 ノバルティスファーマ バイエル薬品 ファイザー		
高橋 悟 日本大学 泌尿器科 主任教授				アステラス製薬 小野薬品工業 キッセイ薬品工業 杏林製薬 第一三共 日本新薬 ファイザー	アステラス製薬 日本新薬 ファイザー	DIBインターナショナル 山田養蜂場	アステラス製薬 キッセイ薬品工業 武田薬品工業 日本新薬		
野々村祝夫 大阪大学大学院医学系研究科 器官 制御外科学講座(泌尿器科学)教授				アステラス製薬 アストラゼネカ MSD 小野薬品工業 サノフィ 武田薬品工業 ノバルティスファーマ ファイザー メルクバイオファーマ ヤンセンファーマ		石原産業 エースネット シスメック ファイザー	あすか製薬 アステラス製薬 アダチ 石原産業 エサカアンドカンパニー 大阪チタニウムテクノロジーズ 小野薬品工業 サノフィ シスメック 大鵬薬品工業 武田薬品工業 日本イーライリリー 日本化薬 日本新薬 ノバルティスファーマ ファイザー		
江藤 正俊 九州大学大学院医学研究院 泌尿器科 分野 教授				MSD 小野薬品工業 武田薬品工業 中外製薬 ノバルティスファーマ バイエル薬品 ファイザー フリストルマイヤーズスクイブ メルクバイオファーマ ヤンセンファーマ		MSD エーザイ 小野薬品工業 大鵬薬品工業 フリストルマイヤーズスクイブ	アステラス製薬 小野薬品工業 キッセイ薬品工業 サノフィ バイエル薬品 ファイザー 第一三共 武田薬品工業 日本化薬		
大山 力 弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科 学講座 教授				アステラス製薬 アストラゼネカ MSD 小野薬品工業 武田薬 品工業 中外製薬 日本新薬 ファイザー フリストルマイヤーズスクイブ ヤンセンファーマ		アストラゼネカ イーライリリー エーザイ MSD クインタイルズ ユニカミノルタ 小野薬品工業 システム・インストルメンツ 清水化学工業 中外製薬 バイエル薬品 パレクセル・インターナシヨ ナル 富士フィルム ファイザー 和光純薬 ヤンセンファーマ	旭化成ファーマ アステラス製薬 小野薬品工業 カネカ サノフィ 武田薬品工業 日本新薬 バイエル薬品 ファイザー	ニプロ	
藤元 博行 国立がん研究センター中央病院 副院長						アステラス製薬 グリーンベプタイド 塩野義製薬 武田バイオ開発センター 中外製薬	アストラゼネカ MSD		
羽瀨 友則 秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿 器科学 教授				アストラゼネカ アステラス製薬 オリンパス 武田薬品工業 ファイザー ヤンセンファーマ			アステラス製薬 小野薬品工業 キッセイ薬品 協和発酵キリン グラクソスミスクライン サノフィ 第一三共 武田薬品工業 中外製薬 バイエル薬品 ファイザー		
松山 豪泰 山口大学大学院医学系研究科 泌尿器 科学講座 教授				アストラゼネカ アステラス製薬 MSD 中外製薬 バイエル薬品 ファイザー ヤンセンファーマ		アステラス製薬 MSD SBIファーマ クインタイルズ 東洋館飯 バイエル薬品 ファイザー ヤンセンファーマ	アステラス製薬 小野薬品工業 協和発酵キリン サノフィ 武田薬品工業 テルモ バクスター		
原 勲 和歌山県立医科大学 泌尿器科 教授				アステラス製薬 武田薬品工業 ヤンセンファーマ		IQVIA グリーンバプタイド フリストルマイヤーズスクイブ ヤンセンファーマ	アステラス製薬 小野薬品工業 武田薬品工業 ノバルティスファーマ ファイザー		

篠原 信雄 北海道大学大学院医学研究院 腎泌尿器外科学教室 教授				アステラス製薬 小野薬品工業 武田薬品工業 ノバルティスファーマ プリストルマイヤーズ・スクイ ア ヤンセンファーマ		アステラス製薬 エーザイ 小野薬品工業 サノフィ 大鵬薬品工業 武田薬品工業 ノバルティスファーマ ファイザーR&D合同会社	アステラス製薬 小野薬品工業 ファイザー 大鵬薬品工業		
藤本 清秀 奈良県立医科大学 泌尿器科学教室 教授				MSD 中外製薬 ヤンセンファーマ		旭化成ファーマ アストラゼネカ アステラス製薬 エーザイ MSD SBIファーマ グリーンベブサイド 中外製薬 日本メジファイジックス バイエル薬品 フェリングファーマ	旭化成ファーマ医薬大阪支店 アステラス製薬 小野薬品工業 サノフィ 武田薬品工業 日本化薬 日本メジファイジックス ファイザー		
菊地 栄次 聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科学教室 教授				アストラゼネカ アステラス製薬 MSD 中外製薬 日本化薬 ヤンセンファーマ		アストラゼネカ アステラス製薬 MSD 小野薬品工業 中外製薬 ファイザー	あすか製薬 大鵬薬品工業 武田薬品工業 日本新薬 ノバルティスファーマ		
河合 弘二 国際医療福祉大学成田病院 教授									
木村 友和 筑波大学 医学医療系腎泌尿器外科 講師						中外製薬			
都築 豊徳 愛知医科大学病院 病理診断科 教授				アストラゼネカ 中外製薬	ロシュ、ダイア グノスティックス	アストラゼネカ 中外製薬			
南口 早智子 京都大学医学部附属病院 病理診断科 准教授									
宮居 弘輔 防衛医科大学校 臨床検査医学講座 講師									
三浦 裕司 虎の門病院 臨床腫瘍科 部長				武田薬品工業		小野薬品工業 MSD			
松原 伸晃 国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 腫瘍内科				アストラゼネカ MSD サノフィ バイエル薬品 ヤンセンファーマ		アストラゼネカ アステラス製薬 エーザイ MSD 小野薬品工業 大鵬薬品工業 中外製薬 日本イーライリリー バイエル薬品 ファイザー ヤンセンファーマ			
中川 昌之 今村総合病院 泌尿器科 顧問				アステラス製薬		アステラス製薬 小野薬品工業 武田薬品工業	旭化成ファーマ アステラス製薬 サノフィ 武田薬品工業 バイエル薬品		
金山 博臣 徳島大学大学院医歯薬学総合研究部 泌尿器科学分野 教授				武田薬品工業 ファイザー			アステラス製薬 MSD 小野薬品工業 グラクソスミスクライン サノフィ 大鵬薬品工業 武田薬品工業 ノバルティスファーマ ファイザー		
那須 保友 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 泌尿器病態学 教授		桃太郎源株式会社				武田薬品工業 中外製薬	小野薬品工業 武田薬品工業		
高橋 俊二 がん研究会有明病院 総合腫瘍科 部長				エーザイ 大鵬薬品 バイエル薬品 プリストルマイヤーズ		IQVIA アストラゼネカ エーザイ MSD SRD 小野薬品工業 クインタイルズ シミック 第一三共 大鵬薬品 中外製薬 ノバルティス バイエル薬品			
村田 晋一 和歌山県立医科大学 人体病理学教室 教授							(株)保健科学研究所 東京セントラルパソロジーラオ トリー		

陣崎 雅弘 慶應義塾大学医学部放射線科 教授						キャノンメディカルシステムズ GE Healthcare 東芝メディカルシステムズ バイエル薬品	エーザイ ゲルベ GEファーマ 第一三共 富士製薬工業 富士RIファーマ	日本メジフィジックス	
扇谷 芳光 昭和大学放射線医学講座 放射線科学 部門 教授									
新本 弘 防衛医科大学校 放射線医学講座 教 授							ゲルベジャパン		
有田 祐起 慶應義塾大学医学部放射線科学教室 (診断) 助教									

利益相反状態開示項目

(日本医学会 診療ガイドライン策定参加基準ガイダンス準拠)

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| ① 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額   | : 100万円/企業/年                        |
| ② 株の保有と、その株式から得られる利益(1年間の本株式による利益)                                    | : 100万円/企業/年                        |
| ③ 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬                                     | : 100万円/企業/年                        |
| ④ 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席(発表、助言など)に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料などの報酬 | : 50万円/企業/年                         |
| ⑤ 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料                                | : 50万円/企業/年                         |
| ⑥ 企業や営利を目的とした団体が契約に基づいて提供する研究費  | : 100万円/企業/年                        |
| ⑦ 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学(奨励)寄附金   | : 100万円/企業/年                        |
| ⑧ 企業などが提供する寄附講座   | : 実質的に用途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた100万円以上 |
| ⑨ その他の報酬(研究とは直接に関係しない旅行、贈答品など)  | : 5万円/企業/年                          |